

## 日本社会福祉学会事務局から

### ◆ 第4期役員選挙が実施されます

2014年5月に開催された定時社員総会において、定款第21条および関連規程・規則の改正が承認され、新たな役員は定時社員総会で選出されることになりました。そのため、2月に次期代議員予定者による役員候補者選挙が実施されます。

会員の皆様にはご協力いただきますようお願いいたします。

### ◆ 年会費未納者の方へ：2月に会費の再請求をいたします

11月に2013年度の会費再請求をいたしました。まだ、会費をお納めいただけていない方々に対して、第3回目の会費請求を行う予定です。

会費未納の方は、至急、お納めいただくようお願いいたします。

### ◆ 学会事務局移転に伴うシステム休止のお知らせ

2014年度から学会事務局の国際文献社への全面委託に伴い、3月17日より学会事務局の連絡先が変更となる予定です。移行準備に伴う作業の為、会員システム（SOLTI）が3月7日（夕方）から一時的に利用できなくなります。新しい会員システムの公開は3月17日（午前）を予定しておりますが、その間（3月7日夕方から3月16日まで）の住所変更や各種届等の連絡に関しましては、現在の事務局までメールもしくはFAXにて直接ご連絡下さい。

アドレス：[jsssw@jt2.so-net.ne.jp](mailto:jsssw@jt2.so-net.ne.jp) FAX:03 (3356) 7820

## 編集後記

年明け最初の学会ニュースNo.65をお送りします。昨年の後半の学会活動の集大成となる号となりました。キーワードは「貧困」といって良いでしょう。

北星学園大学で行われた第61回日本社会福祉学会秋季大会報告について岡田直人先生にお書きいただきました。貧困と社会福祉をテーマに、NPO等が行う創造的実践に焦点を当てて大会校企画シンポジウムが実施されています。大会後の11月には郡山女子大学において第10回フォーラム「『フクシマ』から社会福祉学を問い直す」等も実施されています。

岩田会長の年頭所感では、次期代議員及び役員選挙の件、そして本部事務全面外部委託などに関してお話をいただきました。その他、国際学術交流委員会報告や、学会賞（奨励賞）受賞者の声、地域ブロック情報、理事会報告等からニュースは構成されています。

また、シリーズ「クローズアップ・『制度改革』」の5回目として、生活保護法の改正等についてソーシャルワークの立場から児島亜紀子にご寄稿いただきました。ネオリベ的な価値が支配的になっている現在、「働くこと」、「労働すること」、そして「自立すること」の意味を吟味することが、改めてわれわれに求められていると課題を提起されています。

「貧困」問題に社会福祉学がどう向き合っていくか、学会が社会的責任をどう果たしてゆくかが強く問われているように感じました。

西郷泰之（大正大学）